



令和5年度

山梨大学半導体セミナー

2023.11.10(金)

9:00
▼
12:00

山梨大学 FASFORD Room T1-12

甲府東キャンパス内T1号館12教室

【受付は8:30~】

現地参加とオンライン参加のハイブリッドで開催します

- 9:00~9:05 (5分) 開会の辞
山梨大学 理事 (産学官連携担当) 市川 満
- 9:05~9:25 (20分) インタロダクトリートーク
~米国をはじめとした半導体産業の動向~
ITPC代表 山梨大学客員教授 潮 尚之
- 1 9:30~10:10 (40分)
半導体メモリの製造プロセス
キオクシア株式会社 メモリ技術研究所 プロセス技術研究開発センター センター長附
沼野 正訓
- 2 10:20~11:00 (40分)
半導体を組み立てる/ダイボンディング工程について
ファスフォードテクノロジー株式会社 ボンダシステムセンタ センタ長
望月 政幸
- 3 11:10~11:50 (40分)
DXを支えるエッジコンピューティングの役割と展望
NECプラットフォームズ株式会社 ITプロダクツ事業部
渡邊 佳晃
- 11:50~11:55 (5分) 閉会の辞
山梨大学 理事 (学術研究担当) 茅 暁陽

【事前申し込みはこちらより】
<https://forms.gle/dsPPke3Efr9NABHF9>



※参加申し込み期限 10月31日 (火)

定員

- 現地 : 70名
- オンライン : 200名

【主催】

山梨大学研究推進・社会連携機構、山梨大学工学部電気電子工学科、電気学会東京支部山梨支所

【お問い合わせ先】

山梨大学産学連携課 名取・矢野 tel : 055-220-8093

E-mail : renkei-as@yamanashi.ac.jp

■開催の趣旨

半導体（トランジスタ）は昨年から今年にかけて、その発明から75周年という区切りを迎え、この間電子情報産業等の市場の急速な拡大に支えられ、今やナノレベルの素子寸法の微細化やそれに伴う製造技術の進歩など大きな変遷を遂げてきました。また昨今、世界におけるデジタルトランスフォーメーションの必要性、カーボンニュートラル政策による自動車の電動化などにより半導体の需要が急拡大し、半導体が国家間の戦略物資になるなど、半導体を取り巻く環境は激変しています。山梨県には、半導体製造に関わる多くの企業が存在し県の経済の一翼を担っています。一方で半導体に携わる人材不足の問題も顕在化し始めています。本学では、こうした背景を踏まえ、半導体製造を担う優秀な人材を育成すること、半導体に関連する人的交流を図ることを本セミナーの目的としています。皆様のご参加をお待ちしています。

■会場案内

山梨大学甲府キャンパス

武田神社

※医学部キャンパスではありませんのでお間違えないようお願いいたします。

<https://www.yamanashi.ac.jp/campusmap>



徒歩で来られる方

やむを得ずお車で来られる方

総合案内所へ入構許可証を取得後、東キャンパス南門のゲートから入車し指定の駐車場に停める

甲府駅

- 駐車可能台数が少ないため、できるだけ公共交通機関でお越しください。
- 車で来られる場合は、乗り合わせ等の協力をお願いいたします。
- B1号館北側の駐車場に空きがない場合は、西キャンパスのJ号館南側の駐車場をご利用ください。

半導体セミナー会場
山梨大学甲府東キャンパス
T1号館12教室
FASFOR Room T1-12